

頼りになるよね。  
地域に貢献する  
会社って。

企業の  
みなさまへ

# SAVE MY TOWN

消防団応援  
サポーター  
稻村亞美

株式会社 住吉 社員  
横尾 和敏さん  
川崎市臨港消防団  
第1分団 班長

株式会社 住吉  
代表取締役  
森 明弘さん

# 消防団員募集



総務省消防庁  
Fire and Disaster Management Agency



会社のために。  
地域のために。  
消防団にご協力を。

## 消防団について

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置されている組織です。その構成員である消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。



## 消防団の活動について

### 平常時の活動

#### 消火・防災訓練

火災現場での活動を想定した訓練（放水訓練等）を行っています。



#### 救命講習会

応急手当やAEDの使い方などを指導する講習会を行っています。



#### 防火啓発活動

各家庭を訪問しての防火指導や防火教育などを行っています。



### 災害時の活動

#### 消火活動

火災発生時には、消火活動、後方支援などの活動を行います。



#### 搜索・救助活動

大規模災害発生時には、捜索・救助活動、避難誘導などを行います。



#### 水防活動

風水害の際には、河川の水位の警戒、排水、浸水防止などを行います。



企業のみなさまへ

### 「消防団協力事業所表示制度」について

「消防団協力事業所表示制度」とは、従業員が消防団に相当数入団するほか、消防団に資機材を提供するなど、消防団活動に協力する事業所を顕彰する制度です。認定を受けた事業所は、取得した表示証を提示できるほか、自社ホームページなどでも広く公表し、地域貢献活動をPRできます。



#### 企業のメリット

① 活動を公表でき、  
企業のイメージアップ

② 税制面での優遇（減税）

③ 入札での加点

④ 市町村広報誌等での無料広告掲載など

※各市町村によって制度は異なります。



「消防団協力事業所表示制度」表示マーク

### 対談インタビュー



### 消防団で地元に貢献。企業にとっても、社員にとっても、喜びであり誇り。

#### 消防団認定事業所インタビュー

##### 企業も、まちの一住民

稲村：認定事業所になって大変なことはありますか？

森：当社は川崎大師で「久寿餅」を販売している和菓子店です。出動の要請があれば、団員はすぐに現場へ駆けつけなければならぬので社内の調整が大変な面もありますが、地元に協力できることは誇りであります。企業といってもこのまちの一住民です。認定事業所として、これからも消防団にはできる限り協力していく겠습니다。



#### 消防団認定事業所 消防団員インタビュー

##### 防災への意識が全社に浸透

稲村：消防団の活動はどんなメリットがありますか？

横尾：消防団には団員だった祖父と父の勧めで入団しました。企業として消防に取り組むことで、他の社員にも防災への意識が浸透していると感じています。火災時の出動、小学校での放水体験などを行なっていますが、消防団は人の役に立てることだけではなく、横のつながりができるのも魅力です。会社の発展や自分自身の成長にもつなげていきたいです。



### 消防団へ入団するには

① お近くの消防団を探す

ホームページ上の消防団一覧から、お近くの消防団を探します。

② 消防団へ問い合わせる

入りたい消防団の連絡先を調べ、電話・メールなどでお問い合わせください。

③ あなたも消防団員に！

お問い合わせ先の案内に従い、入団手続が完了すれば、晴れて「入団」となります。



#### お問い合わせ先

消防団への入団手続などについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地（または勤務地）の市役所・町村役場または最寄りの消防署にお問い合わせください。

消防団に関する詳しい情報はWEBで [消防団](https://www.fdma.go.jp/relocation/syoboden/) 検索



@FDMA\_JAPAN



総務省消防庁

Fire and Disaster Management Agency